推 薦 図 書

学　科：　看護学部	氏　名：　畠 知華子
書　名：　とっときのとっかえっこ	
著者・訳者：　サリー・ウィットマンぶん　谷川俊太郎やく	
出　版　：　童話館出版　1995	

〈推　薦　文〉

内容について，バーソロミューというおじいさんとネリーという女の子のお話の絵本です。バーソロミューはネリーが赤ちゃんだったころ、毎日ネリーをカートに乗せて散歩に連れていった。いつもいっしょのふたり。やがてネリーは小学生になり、バーソロミューはもっと年をとった。ある日、バーソロミューは入院した。こんどはネリーが、車いすを押して散歩へいく。子どの成長と老人の老いという時の流れが、季節の移りかわりのように自然に描かれています。心あたたまる絵本です。対象年齢はおよそ５才くらいからですが，大人もしんみりくる本です。人としてどうあるべきかを静かに教えてくれる本だと思います。